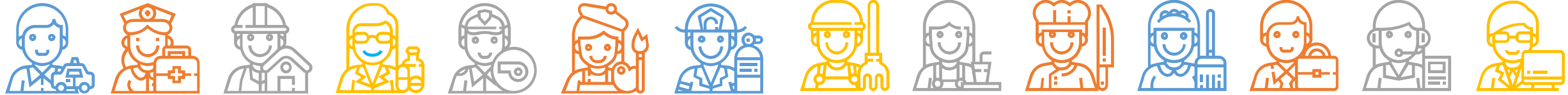


もっと伝えたい！

社会を支えるすべての人々へ “ありがとう” プロジェクト



この長いパンデミックな状況において医療従事者はもちろん、教育現場の先生方、社会インフラを支える人々、飲食業の人々など様々な業種の方々の感染症に立ち向かう日々の努力により私たちの生活は支えられています。また貴方のご家族やご友人、周りの人々、一人ひとりの努力により更なる感染拡大から守ってもらっています。

昨年度の活動では多くのみなさまから沢山の“ありがとう”を届けて頂き、様々な業種の方々のご協力を得て、多くの場所でご紹介することが出来ました。

そしてまた、あなたの感謝を“形”として届けませんか？

コロナ禍において、人と人との物理的な距離は少しだけ遠くなりましたが、感謝の気持ちを伝えることで心の距離は縮め、みんなでこの感染症を乗り越えていくことを目指していきたいと思います。更なる温かいメッセージをお待ちしております。

お願いしたいこと：本公衆衛生活動にご賛同いただける方は下記まで写真、文書などを添付（aoura@sapmed.ac.jp）でお送りください。
様式の指定はありません。感謝する対象は自由です。

お送り頂きました写真等は市民への公衆衛生活動に活用します。ご提出いただいたことで本プロジェクトの趣旨に同意いただいたとさせていただきます。

連絡先：札幌医科大学医学部公衆衛生学講座「学童における感染症予防教育研究班」（大浦麻絵）

aoura@sapmed.ac.jp（テレワーク中です。出来る限りメールでお問い合わせください） FAX: 011-688-9585